

サツマイモ基腐病に強い青果・加工用向け品種「べにまさり」の特性

「べにまさり」は、「ベニサツマ」に比べて多収で良食味、サツマイモ基腐病抵抗性は「やや強」

背景・目的

- ・本県で栽培されている主な青果・加工用サツマイモ品種は、「ベニサツマ」、「べにはるか」、「高系14号」の3品種
- ・いずれの品種もサツマイモ基腐病に弱く、収量の減少や貯蔵いもの商品率低下が課題
- ・サツマイモ基腐病に強い青果・加工用向け品種の選定が急務

成果の内容

- ・サツマイモ基腐病抵抗性は、「ベニサツマ」より強い「やや強」
- ・「べにまさり」は、「ベニサツマ」より1個重がやや重く、収量は多い
- ・蒸しいもブリックスは、「ベニサツマ」と同程度で、食味は優れる
- ・蒸しいも肉質は「ベニサツマ」の「やや粉」に対し、「べにまさり」は「中」

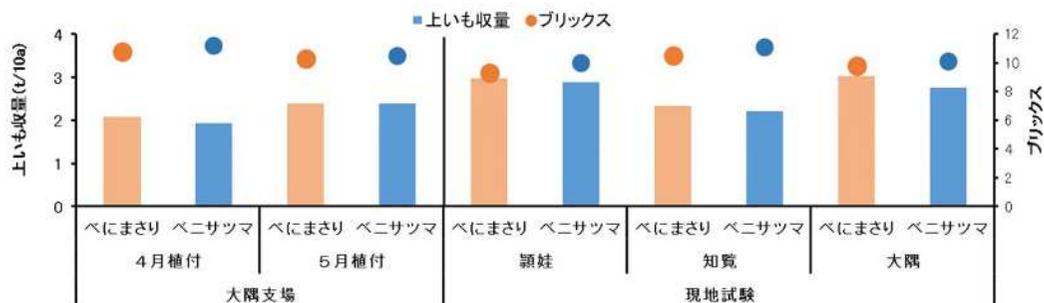


図1 収量とブリックス

表1 食味, 萌芽性, 貯蔵性, 病害虫抵抗性

品種名	食味	萌芽性		貯蔵性	サツマイモ 基腐病抵抗性	サツマイモ ネコブセンチュウ 抵抗性
		萌芽本数 本/株	萌芽性			
べにまさり	良	10.6	やや良	やや易	やや強	中
ベニサツマ	やや良～中	9.5	中	易	やや弱	やや弱

※裸地栽培では、皮脈の発生や塊根の形状が丸くなる場合がある

※サツマイモ基腐病やつる割病等に対する病害虫対策は、他品種と同様に行う

期待される効果

- サツマイモ基腐病被害軽減
- 青果・加工用サツマイモの安定生産と生産者の収益確保



- 普及対象・範囲
県内サツマイモ生産者

鹿児島県農業開発総合センター
大隅支場 園芸作物研究室